

関山街道さんぽマップ

全5葉のうち（その4） 〔作並川崎～作並深沢山〕

マップ範囲



制作／関山街道フォーラム協議会
土の道部会

協力／みやぎ街道交流会

【縮尺】おおむね1:25,000（4cmで約1km）
500m 0m 500 1000 1500

〔関山街道さんぽマップについて〕

- 1) このマップは、八幡地区から関山峠を越えた区間までの関山街道沿線の歴史などの地域資源を探訪出来るように作成したものです。（なお、関山峠を越えた区間からは、今後作成することを検討しています。）
- 2) 各地区で活動する団体が作成したそれぞれのマップ等を参考に統一的な様式でとりまとめたものです。

【参考資料】

「歴史探訪 関山街道を歩く」（平川新編集、2009年）
「仙台領の街道」（高倉淳著、2006年）
「宮城地区雑記控（増補版）」（宮城地区郷土史探訪会、2012年）
「宮城西探訪 熊ヶ根ぶらり歩き」（平成17年度宮城西市民センター 宮城西探訪講座）

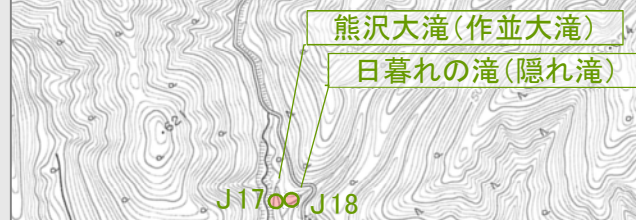
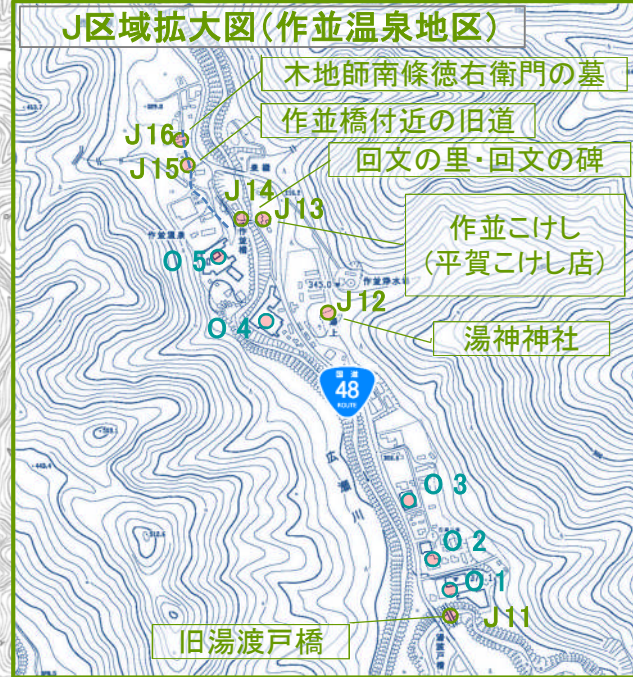
〔関山街道フォーラム協議会について〕

- 1) 関山街道フォーラム協議会は、関山街道沿線で活動している市民活動団体・企業・行政等が、地域の自然、歴史、文化、風土等の豊かな資源を掘り起こし、活用しながら地域活性化を目指している団体です。
- 2) 部会を設けて、「土の道部会」はマップ作成や探訪会等の事業を、「鉄の道部会」は関山街道と並行して走る仙山線に焦点をあてた事業に取り組んでいます。

【地図の複製承認】

・この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分1地勢図及び2万5千分1地形図を複製したものである。（承認番号 平25 東複、第50号）
・うち拡大図は、仙台市長の承認を得て、同市発行の1万分1都市計画基本図を複製したものである。（承認番号 平成26年1月10日 H25都計都第1531号）
・第三者がこの地図を複製する場合は、国土地理院長、仙台市長の承認が必要である。

（平成26年1月制作）



関山街道散歩マップの解説
(作並川崎～作並深沢山)

1)街道沿線の神社仏閣の歴史資源等をJ～Kのモデルコースに分けてそれぞれに番号を付して、おもて面の地図上の位置・番号と対比しています。

2)各コースとおおむねの地区名は次のとおりです。
Jコース(熊ヶ根川崎地区～作並深山沢地区)
Kコース(新川地区)

3)なお、下記資源の写真・説明は地図面に記載しています。
J2(ニッカウマスキー仙台工場)、
J13(作並こけし(平賀こけし店))

◆各モデルコースの距離

Jコース (JSバス停⇒J1～E16⇒バス停JE) 約8.5km
(J3鎌倉山・J17熊沢大滝・J18日暮れの滝を除く)

Kコース (JSバス停⇒K1～K6⇒バス停KE) 約6.0km
(K4館山城跡を除く)

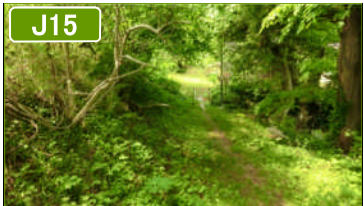
※1 各コースはモデルとして参考に設定したものです。

※2 距離は地図上で測定したおおむねの値です。

※3 各コースの起・終点は近隣のJR駅・バス停としています。

※4 地図上のバス停名の頭の記号は次のとおりです。
例) JS (Jコースの起点バス停)、JE (Jコースの終点バス停)

J15



さくなみばしふきんのきゅうどう
作並橋付近の旧道

回文の碑の向かいの駐車場から階段を登ると旧道に出る。やがて街道の旧観を残した並木道となり、途中に墓碑群があり、木地師南条氏や岩松氏の墓碑がある。

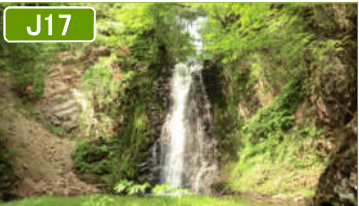
J16



きじしなんじょうとくえもんのはか
木地師南條徳右衛門の墓

南條徳右衛門は江戸時代末期岩松旅館の中でこけしを作り始め、これが作並こけしの祖ともいわれた。(J13参照) 旧道脇の岩松家の墓碑群の中に眠る。

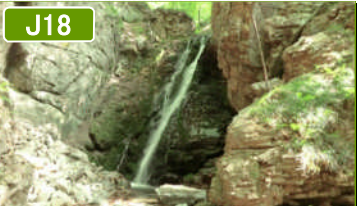
J17



くまざわおたき(さくなみおたき)
熊沢大滝(作並大滝)

国道除雪マシーン脇から熊沢林道に入り、約500m先の左下に砂防ダムが見える付近から沢に斜めに下り、上流に遡る。砂防ダムから約200m上流に高さは約10mの見事な滝がある。

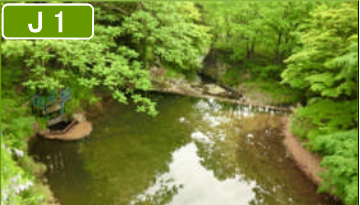
J18



ひぐれのたき(かくれだき)
日暮れの滝(隠れ滝)

熊沢大滝の手前右の沢を遡り、約50m先に岩に隠れて滝がある。幅5m、落差約20mの1枚岩を滑り降りる白糸に似た滝である。

J1



かさわきのくぐりあなとかわさきようすい
川崎の潜穴と川崎用水

国道沿いニッカ橋の500m程下流に取水口がある。文政5(1822)年、ここより約80mの潜穴を掘ったとあり、川崎用水路として現存。熊ヶ根宿にも導水し、生活・防火用水などに利用してきた。

J3



かまくらやま
鎌倉山

その姿からゴリラ山とも呼ぶ。標高519mで、山頂まではゆっくり1時間半くらいで眺めは絶景。伝説では後三年の役に相模の武将・鎌倉権五郎景政が陣を張った所であったという。

J4



ほっこばらのどうひょう
北小原の道標

作並駅の手前国道沿いの鐵工場の所に定義方面に抜ける道があり、「是ヨリ定義道湯元江二十四丁」と記された安政6(1859)年の道標が立つ。ここより青下を経て定義に至る道があった。

J5



こうりゅうでんかはっしょうちのひ
交流電化発祥地の碑

作並駅構内の下り線ホームに小さな碑が建つ。昭和29年国鉄が交流電化試験区間として仙台～作並間を指定。その後交流電化が始まり新幹線への高速鉄道技術に繋がった。

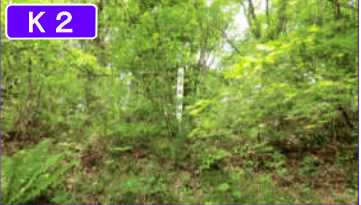
K1



あなやくし
穴薬師

戸崎の集落を過ぎて、右手に石碑と石段の上に長床がある。途中の鐘楼を過ぎて、石段を登ると岩壁をくり抜いた洞窟があり薬師如来が祀られている。由来は不明である。

K2



しみずじりいせき
清水尻遺跡

国道48号からニツカ橋を過ぎ、新宮の沢橋を渡り坂の途中、左手の丘の上、木立の中に標柱が立つ。縄文時代中期の土器片等が市教育委員会の調査で発掘された。

K3



にっかわのこひぐん
新川の古碑群

初小屋へと向かう道の左側に古碑が20基以上集まった所がある。道路の整備に伴い旧道に散在してたものを集めた。種類年代も様々である。

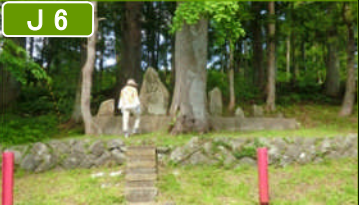
K4



たてやまじょうあと
館山城跡

安倍貞任の家臣・鳥海弥三郎家任が拠った城跡と言い伝えられ、空堀や水場、城跡への通路などが見受けられる。

J6



さくなみしゅくひがしぐちのこひぐん
作並宿東口の古碑群

国道48号線と旧街道の分かれ道の土手上にある。明治14年の小牛田山神の碑など6基の石碑が建つ。

J7



さくなみしゅく
作並宿

1町30間(約163m)の長さの宿場で、東端は古碑群、西端は番所跡まで。『安永風土記』には、15軒(番所役人の家は含まず)、人口は作並村は1軒当たり10人程度、馬45頭とある。

J8



はちまんじんじやいりぐちのこひぐん
八幡神社入口の古碑群

旧街道を入りすぐ左手に山神など3基の古碑がある。神社の本殿、長床、鐘楼は、古碑の脇から、川を渡り、国道を越えたところにある。

J9



さくなみせんざいはんさかいめばんしよあと
作並仙台藩境目番所跡

藩政時代、人や物資の移出入を取締まった所。現在は標識のみが立つ。元和年中(1620年前後)、新国掃部が勤めていたとある。その奥に興源寺(開山天正元年)があったが現在は移転した。

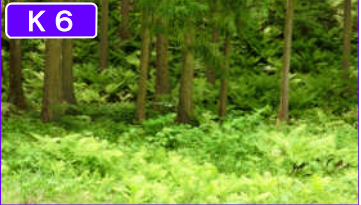
K5



ほととぎすづか
ほととぎす塚

初小屋の市営バス終点手前の旧道の右側に標識が立ち石碑等がある。源義経一行が頼朝の追討を逃れる途中、この地で平家の落武者との伝説がある。

K6



しみずがしら
清水頭

八つ森の麓、初小屋の奥に清水が湧き出している処があり、清水頭の地名の由来、今も地元の一部では飲料水や生活用水として利用している。

作並温泉 一口メモ

作並温泉の歴史は古く、養老5(721)年僧行基が温泉を発見したと云われている。源頼朝が藤原氏との奥州合戦の折、兵を休ませ、自らも温泉で体を癒やしたと伝わる。室町時代に岩松氏が移り住み、寛政8(1797)年仙台藩10代斉宗の許しを得て温泉を整備し、宿を開いたと云う。

【日帰り入浴ガイド】HPより
(右欄の01から下欄の05)
※料金等は確認が必要です。

O1



Laリゾートホテル
グリーン グリーン

TEL 022-395-2011

・入浴時間 11:00～16:00
・料金 1,000円
※タオル付
※事前に確認必要
※食事付きプランは要予約

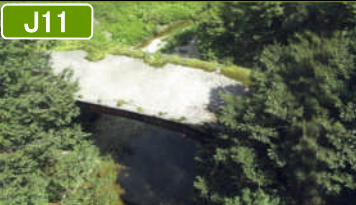
J10



ひらがやしきあと
平賀屋敷跡

御番所跡の奥の小高い丘の上にあり、慶長14(1609)年約50年間、仙台藩士・平賀源蔵が寄館したと伝えられている。現在は木標すら残っていない。

J11



きゅうゆわたばし
旧湯渡戸橋

作並温泉の入口にある現国道48号の湯渡戸橋(昭和28年架橋)の右手下方に旧道の痕跡も見受けられる。

J12



ゆがみじんじや
湯神社

湯元岩松旅館の国道を隔てた向かいにあり、いつ建立されたか定かでないがお湯を守る神、そして土地の守護神として祀っている神社。

J14



かいぶんのさと・かぶんのひ
回文の里・回文の碑

「みな草の名は百としれ薬なり すくれしとくは花のさく なみ 仙庵」の回文の碑を旧泉橋脇に平成13年建立。作並地区は回文の里として、回文コンテストなどを行っている。

O2



展望風呂の宿 湯の原ホテル

TEL 022-395-2241

・入浴時間 11:00～16:00
(最終受付15:00)
・大人料金(平日) 700円
※1時間の利用
(土・日・祝日)1,000円
※事前に確認必要
※食事付きプランは要予約

O3



かけ流し温泉 かたくりの宿

TEL 022-395-2041

・入浴時間 10:00～15:00
・大人料金 700円
※事前に確認必要

O4



元湯 鷹泉閣・岩松旅館

TEL 022-395-2211

・入浴時間 11:00～14:00
(日祭日) ～13:00
・大人料金 1,500円
※タオル、バスタオル付き
※事前に確認必要
※昼食可能(～14:00)
※食事付きプランは要予約

O5



ゆづくしsaion 一の坊

TEL 022-395-2131

・入浴時間 10:00～22:00
(最終受付20:00)
・大人料金(平日) 1,200円
(土日祝日)1,500円
※浴衣付き
※土日祝日は事前に確認必要
※食事付きプランは要予約